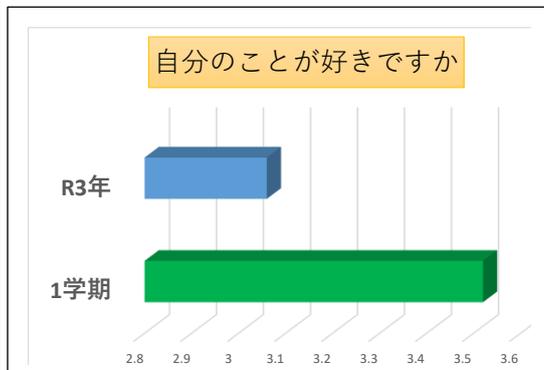


# 凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子  
～笑顔 元気 感謝 安全～

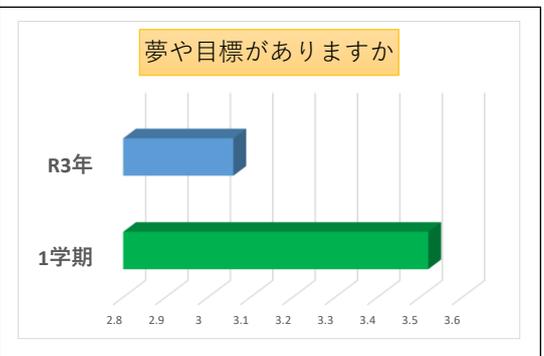
龍野小学校学校便り  
第24号  
令和4年 9月 1日  
文責：校長 大江律子

## 「自分のことが好き」と思える子どもたちに



本校の子どもたちに「自分のよさに気づき自分のことが好きと思えるように」「自分をたいせつにできるように」「夢や目標をもって取り組むことができるように」と思い、全職員で教育活動に取り組んできました。

1学期末のアンケートの結果をしてみると、「自分のことが好き」「夢や目標がある」の結果が大きく向上していました。自分はかけがえのない存在であること、自分は大切、素晴らしいと思えることは、子供たちの活力になります。その活力は苦手なことやできないことにもチャレンジしようとする前向きな心につながっていくと考えています。



龍野小では、今道徳教育の研究に取り組んでいます。子供たちが、「なりたい自分」を目指し、自分づくりに取り組む教育を進めているところです。その成果が見られるようになってきていると考えています。

子供たちには無限の可能性が 있습니다。その可能性を伸ばし引き出すために139人の子供たちが「自分のことが好き」「自分はこんなことをやりたい」という夢や目標を持つ取組を2学期も全職員で進めています。

## 体に「ありがとう」～保健指導～

2学期がはじまり、身体測定を行っています。測定後、宗先生と体に『ありがとう』という学習に取り組んでいます。子供たちは、自分の体の役割をシートに書き、発表し確認していきました。



2年生の学習では、「脳みそは計算など考えてくれる」「目はいろいろな物を見てくれる」など、体の役割についてたくさん発表してくれました。とても真剣にしっかり考えて発表している姿が見られました。振り返りでは、「体の一つ一つがこんなにはたらいているなんてビックリした。体が働いているから自分の命を大切にしたい。」「自分の体が大切だと思った。体をもっとほめて大切にしたい。」など、もっと体のことを知りたいという意見がたくさん聞かれました。自分の大切さについて改めて考えた1時間になりました。

1年生から4年生までが「体に『ありがとう』」の学習をします。5、6年生は「しなやかな心を身につけよう」について考えていきます。それぞれの学年に応じた学習の場となっています。

1学期の子供たちのアンケート結果で、「登校班の集合時間が守れていない」の項目に課題が見られました。ご家庭でも是非、集合時間に遅れないようお声かけをお願いします。

～おわびと訂正～  
学校便り23号で「2週間の夏休み」と記載していましたが、「長かった夏休みも終わり」です。訂正します。